



講師

## 米地 謙介 先生

チャンネルペット断層診断サービス代表  
奈良動物二次診療クリニック院長



1997年 日本大学獣医学科卒  
2002年 麻布大学付属動物病院にて  
整形外科、神経外科研修医  
2004年 奈良市内動物病院にて院長  
2005年 ネオペットVRセンターCT主任を兼任  
2014年 奈良動物二次診療クリニックを開設

・獣医麻酔外科学会近畿地区評議員 ・奈良県獣医師会学術担当役員  
・日本大学獣医学会評議員 ・Penn Hipメンバー

### —苦手科目を得意科目に—

CT検査は小動物臨床における臨床検査の一つとして認識されており、患者家族がCT検査を望むケースが増えています。ところが我々臨床獣医師がCT読影を学ぶ機会は少なく適切な成書も見当たりません。今回の企画はショートレクチャーと実習を交互に行う、アクティブラーニング形式を採用したCT読影講座です。4回のシリーズを受講してもらうことでCTの知識や読影スキルが効果的に身につきます。CT読影が全く初めての方でも受講できるよう、講座ではCT読影を行うためのビューアの使用方法から解説を始めます。思い切って参加してみてください。

前回開催風景



CT読影実習

## 腹部

読影コース編

セカンドシリーズ

# パターンを理解して CT読影をマスターする

## CTの活用方法とそのおもしろさを理解する

### 自分のノートパソコンを使ったCT読影

ショートレクチャーと読影実習から構成された実践CTセミナーの第3弾。今回はセカンドシリーズとして「腹部の読影」にスポットを当て、8名限定の超少人数で開催します。初心者の方でも分かりやすいよう実症例を用いて基礎から段階的に学んでいき、読影だけでなく、外科適用への判断の仕方や飼い主様への説明方法などもレクチャーいただきます。小動物領域でもCTを用いることが多くなっているからこそ押さえておきたいテーマの一つです。ぜひこの機会にご参加ください。



## TKP東京駅 カンファレンスセンター 12Dルーム

東京都中央区八重洲1-8-16 新横町ビル12階  
JR「東京駅」八重洲口徒歩1分

受講料 (全4回) 有料会員: ¥140,000 (税込) 無料会員: ¥220,000 (税込)  
※午後・夜の部共通 ※午後・夜のどちらかの時間帯を選んでお申込みください

定員 8名 ※午後・夜の部共通 主催 株式会社Life&Tail

事前に  
WEBで予習

今回実習で使用する「Radiant Dicom Viewer」の操作方法についての解説動画を事前に配信いたします。スムーズに実習を進めるためにも必ず当日までにご視聴ください。  
視聴期間: 開催1週間前より視聴開始 ※配信を開始しましたらメールにてご案内いたします。

全4回

第1回

2023 6/12 月 副腎のCT読影

第2回

2023 7/10 月 脾臓のCT読影

第3回

2023 8/21 月 消化管のCT読影

第4回

2023 9/11 月 門脈体循環シャントのCT読影

各回共通

午後の部 14:00-17:00

夜の部 18:30-21:30

開催までにお読みください

- 講演中の録音・録画はご遠慮ください。
- 欠席の場合の受講料は返金できません。

参加に  
あたり  
お願い

### 1 | Facebookを活用します

講師と参加者様の専用「Facebookグループ」を作成します。実習で使用する症例のCT画像データの事前ダウンロードや当日の実習(画像の提出)などは、すべてこのFacebookグループを活用し進めていきます。詳しいグループ参加方法は開催1週間前にメールにてご案内をお送りいたします。

### 2 | ご自身のPCを使用します

参加者の皆様にはご自身のwindowsをご持参いただき実習を行います。CT読影無料ソフトRadiant Dicom Viewerを使用しますので、必ずセミナー開催までに各自ダウンロードをお願いします。

ダウンロードURL <https://www.radiantviewer.com/>

申込方法

WEBへアクセス



life-tail.com

会員登録

規約に同意して登録

お申し込みには事前に会員登録(無料)が必要です

セミナー申込



開催概要を再度確認し必要な項目を入力します

カード決済



決済はクレカのみ!

決済画面でカード番号・カード名義を入力し決済します

申込完了



申込完了メールを受信します。領収書もマイページより印刷可能です。

セミナーに関するお問い合わせ

株式会社Life&Tail  
03-6278-7127  
(平日10~18時)

または